

## ～ 三島高校生からのメッセージ ～ 卒業生より

### 坂本 直弥さん (三島東中)

(令和6年3月卒業 進路先 大阪大学人間科学部)

私は志望校を決める際、部活動と勉学の両立をしたいと考えていました。そして、その環境が整っていると感じた三島高校を志望しました。私は3年間サッカー部に所属しましたが、勉学に支障をきたすことなく活動を全うし、希望した進路を実現することもできました。受験の際には、お忙しい中、先生方が指導してくださり、温かいクラスメイトたちと励まし合いながら、乗り越えることができました。

三島高校は体育祭やグループマッチ、文化祭など行事も多く、私は思い描いていた充実した高校生活を送ることができました。

特に、体育祭では団の友人たちと協力して応援をつくりあげることができ、最高の思い出となりました。この経験は生涯忘れることはないでしょう。このように、三島高校には自分次第でいくらかでも大きな夢を叶えることができ、全力で高校生活を楽しめる環境が整っています。皆さんも三島高校で充実した高校生活を送りませんか？



### 江口 陽菜さん (三島西中)

(令和6年3月卒業 進路先 愛媛大学法文学部)

勉強も部活動も全力で頑張りたい！そう考えていた私にとって三島高校は、検定を始めとする資格取得のサポートが充実しており、部活動の実績もある理想的な高校でした。また、進学指導も充実しているという先輩からの意見もあり、三島高校を志望しました。

私は部活動、生徒会、ボランティアと3年間で様々なことに挑戦してきました。大変だと思いましたが、これまでやってきたことを後悔したことはありません。みんなと全力で取り組み、全力で楽しんだことは大切な思い出であり、今でも私の原動力です。進学に向けて勉強する際も多くの先生方や友達がそばで一緒に取り組んでくれ、最後まで頑張ることができました。

「夢をかねる三島高校」ではみなさんを成長させる出来事がいくつも待っています。三島高校で一生大切にしたい友達や思い出、そしてこれからに向かっていく力をつけませんか？卒業生として保証します！ぜひ青春を三島高校で！



### 林 そらさん (川之江北中)

(令和6年3月卒業 進路先 香川大学農学部)

私が三島高校を選んだ理由は、進学率が市内で一番高かったからです。そのため学業に励みましたが、1年生の間は苦労しました。勉強内容は私が思っている以上に難しく、所属していた吹奏楽部の活動も忙しかったため、部活動との両立にも苦しみました。しかし、2年生から理系文系に分かれ、自分のレベルに合ったクラスに変わり、学力が一気に伸びました。そこからは部活動との両立もうまくいき、部活動では四国大会に進み、学業では第一志望に合格することができました。特に大学入試への対策では、先生方が夜遅くまで手厚くサポートしてくれたため、自分への自信ができました。

現在皆さんはどの高校にするかとても悩んでいると思いますが、私は三島高校に入学して本当によかったと思っています。部活動ではかけがえのない仲間に出会い、進路選択では三島高校の先生方が親身になってご指導してくださったので、夢を叶えることができました。ぜひ、三島高校で充実した高校生活を送ってください！



### 眞鍋 有叶さん (川之江南中)

(令和6年3月卒業 進路先 岡山大学工学部)

私が三島高校に入学した理由は地元で学びたかったからです。入学に必要な様々なサポートが充実していたことも理由の一つです。三島高校での学校生活は怒涛の3年間でした。1年の時から課題に追われ、テストに追われ、行事に追われ、生活に慣れるまでは大変でした。しかし、今思えばそのお陰で多少のことでは動じなくなり、受験などの時もいつもと変わらず、勉強を続けられたのだと思います。また、行事はとても楽しく、みんなで取り組んだことは素晴らしい思い出になりました。

中学生の皆さんは「将来のことを考えて学校を選びなさい」と言われて「そんなの分からない」と考えているかもしれません。でもそれで大丈夫。私も高校で学んでいくうちに自分のしたいこと、自分の将来のことについてしっかりと考えることができるようになりました。私はその場所が三島高校でした。皆さんが三島高校で楽しく元気に、充実した高校生活を送ることを願っています。



### 山本 紗矢さん (土居中)

(令和6年3月卒業 進路先 愛媛県立医療技術大学保健科学部)

私は以前から医療従事者になって、人の役に立ちたいと考えていました。多くの人とつながれる三島高校なら夢に向かってどんな時も全力で取り組めると思い志望しました。

三島高校で過ごした3年間はとても充実しており、自分自身の成長につながったと感じています。特に受験の時は、大きな壁にぶつかりました。それでも目標に向かって支え合った仲間や、最後まで受験のサポートをしてくださった先生方のおかげで、夢を実現させることができました。また、グループマッチや体育祭など学校行事では、勉強のことを忘れるくらい全力で楽しむことができました。

三島高校には、勉強のことはもちろん、生徒のことを一番に考えてくださる優しい先生方がたくさんいます。そして、楽しいこと、辛いこともともに乗り越えられる仲間がいます。諦めそうになった時、不安になった時、それを乗り越えた先にある新しい自分を三島高校で見つけてみませんか？ぜひ三島高校に入学し、オリジナリティあふれる青春を送りましょう！



### 松岡 幸太郎さん (三島南中)

(令和6年3月卒業 進路先 高知大学地域協働学部)

私が三島高校を選んだ理由は地元の高校で地域の人々と関わり、かつ大学進学を目標に勉強にも力を入れながら、地域に貢献していきたいと考えたからです。高校では生徒会長を務めながらボランティアにも積極的に参加し、学業も疎かにならないように日々努力してきました。

しんどいことや辛いことがあった時に何もかも投げ出しそうになったこともありましたが、中学から一緒だった友達を始め、親身になって支えてくれた先生方、高校から絆が深まった友達が手を差し伸べてくれました。「三島高校の校舎は古いから嫌！」と思っている人もいるかもしれませんが、それは学校全体の優しさをあらわしています。勉強に自信がある人でもない人でも、三島高校は幅広い生徒の進路に合った学習ができる場所ですので、心配ありません。また、多くの行事があるので、高校で青春したいと思う人はぜひ三島高校に来てください。未来の皆さんに幸あれ。

